

勤を以て始り裁判所地主組合との他の地主機関に向つて巧妙な政治的戦術をめぐり、一、万座談会、三、クマモ算を通じて土地を農民ヘーリのスパーンに大衆化して遂に正業を闘へばして大勝利解決を。更に大争議は従来茨城の争議を正めておた三百代官式争議を清算した最初の争議であり又この争議を通じて常軌従業員との提揚を具体化するに至つた点で重要なる経験があつた。

新潟

昨年十月の争議で二十三名の犠牲者を出し引続いた言語に絶する弾圧暴行に批して組合がツツパンに狂奔する地主官憲に對抗してヨリ頑張つてゐる。和日支那員五十二名に對して大地主保阪 中央電氣等を背景とする悪地主二十二名は小作料請求土地返還 百四十件、上に八十九件、立禁を以て襲つて来た。コ、数字から我々等農民は如何に地主が全線的に攻勢であるか、如何に地主が組合を怖れツツパンと、この争議は「農民斗争の教化」を、見るに、か出来た。然し五月の苦斗は争議団を練り、せも新快も青年も老人も一団、白熱化せる闘火を、持つて斗

つてゐる。努力堅くからず地主は屈服した。だが斗争は愈々苦難であり、兵に三れからぬ。全国、同志は和日村、元才を勝たせるため教勵せよ！ 救護せよ！
高田市仲野三丁目全農高田出張宛に。

和可山

和可山曰高地區はア、大争議を七分通り、勝利が解決した。後地主協会は地主保護士、酬金六ヶ内請求、訴訟を提起されて四苦八苦地主協会は引續いて脱退者を出さんとしてゐる有様だ。よ、心算成はばモウ一押し、如と撃破の陣を敷いて大衆的圧力で頑張つてゐる。又那賀地区の湖月支那は一反三敵の柳畑が三ヶ月間滞納して土地を雇人を入れて耕作中を大衆勤負で追ひ散らして共同耕作の土地は続けて作る。滞納小作料は無期限納入の要求を戦ひつて。

京都

滋賀郡吹屋支那は二百人からの大争議で、昨年、不収減を要求せられたら